

インピーダンス

日本共産党通研支部

<http://impedance.sakura.ne.jp/>
jcp.impedance@gmail.com

No. 2562

2021 年 11 月 15 日

定価 1 部 10 円

COP26 in 英グラスゴー 気候危機打開 若者2・5万人

対策強化求めデモ

英グラスゴーで開催中の国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)は5日、「若者とパブリック・エンパワーメントデー」を迎えました。

進を主催。日本の高校生・大学生も参加、幅広い国籍の環境活動家が列に加わりました。市内中心部の大通りを



埋め尽くした参加者は「空の約束でなく行動を」「石油と石炭 いますぐやめて」と書いたプラカードを掲げ、「気候正義を、いま!」「たたかいは続く」と唱和しました。



環境活動家グレタ・トゥーンベリさんも発言。COP26を「いつも通りのビジネスを続け、自分たちの利益のために抜け道をつくるための祭典」と批判しました。

総選挙の結果 4年でどう変わったか

【与党勢力】議席減少
【与党の補完勢力】得票・議席ともに減少
【共闘勢力】得票・議席ともに増加

今回の総選挙について、公示前勢力との比較だけで自民勝利、維新躍進などと伝える報道もありますが、どうなのでしょうか。4年前の総選挙との

比較で冷静に見てみましょう。政党の政治的立場を、「与党勢力」「与党の補完勢力」「共闘勢力」の三つに分類した結果が下図です。

在しました。同党は「安保法制の容認」「9条を含む憲法改定」を政治的主張の要としており、「与党の補完勢力」そのものでした(その後分裂、解党)。

比較の結果、「与党勢力」は比例得票を増やしたものの議席は減少。維新は得票と議席を伸ばしましたが、「与党の補完勢力」全体では得票も議席も減りました。

前回総選挙に比べて比例得票も議席も伸ばした共闘勢力

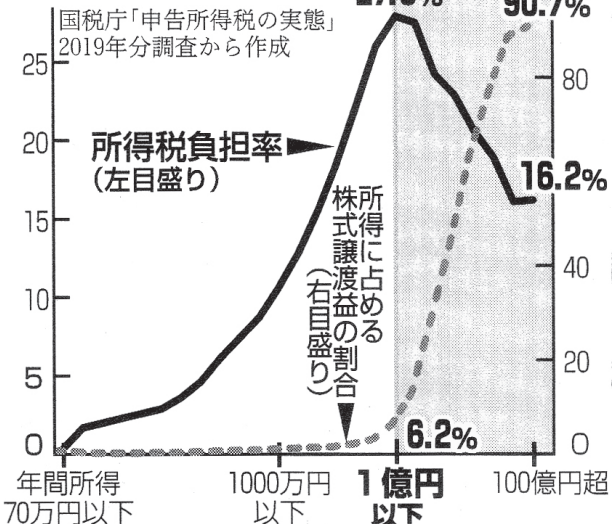
比例得票数	与党	補完勢力	共闘勢力
2017年	2553万 (自・公)	1306万 (希・維)	1643万 (共・立・社)
2021年	2703万 (自・公)	805万 (維)	1889万 (共・立・れ・社)
	+150万	-501万	+246万
議席数			
2017年	310	61	68
2021年	291	41	110
	-19	-20	+42

職場から

NTTドコモが先月の通信障害事故報告書を総務省に提出(10日)。「影響を受けた利用者数は当初200万人以上としていたが、音声通話で約460万

【ついでに】

「1億円の壁」=所得が1億円を超えると税負担率が下がる



今週の数字

「敵基地攻撃」で日本が戦場に 犠牲と大軍拡もたらす

外交で地域的な平和秩序を

自民党が「敵基地攻撃能力」保有に踏み込むとしています。仮に相手を攻撃すれば、必ず反撃されます。移動発射台などにあるミサイルの位置を全て把握し、破壊することなど不可能です。日本全土が攻撃対象になり、



の一般市民の大量殺りくをもたらします。

自民党は「弾道ミサイル阻止」をいいますが、弾道ミサイルは極超音速ミサイルの時代に突入しつつあります。同ミサイルは、大気圏外を變則的に飛行することが可能で、探知がきわめて困難です。これに対処するには新たな迎撃能力を一から構築する必要があります。際限のない軍拡競争をもたらします。

最も現実的な選択肢は、相手にミサイルを「撃たせない」ための外交的解決です。

【職場からの続き】

人、データ通信サービスで830万人以上に影響が出た「通信障害の原因は、5Gの端末を制御するサーバーの不具合だったとしている」



標にレベル分類にした「12日、政府がコロナ第6波対策を決定した」「病床3・7万確保というが、従来から進

めている病床削減計画は変えていない」

軽石で漁業被害。「小笠原の海底火山の噴火でつくられたものが回遊した」「漂着した沖繩

や奄美では漁船が身動きできない」「伊豆諸島でも漂着が確認され、オイルフェンスを設置するそうだ」「除去作業や、漁業被害など国の支援が必要だ」

× ×

COP26。「5日、グラスゴーで2万5千人の若者が、もう時間がない」など抜本的対策を訴えてデモ行進した「日本でも全国各地でアクションが行われた」「2040年までにガソリン車の新車販売を停止することに24カ国が合意した」「石油・

× ×

作家で僧侶の瀬戸内寂聴さんが亡くなった(99歳、9日)。「執筆だけでなく行動してきた人だ」「東日本大震災時は原発再稼働に抗議し、経産省前でのハンガー・ストライキに参加した」「6年前には安保法制に反対する国会前の集会に参加した」

「10日、気象庁がラニーニャ現象が発生している」と発表した「ラ

国連 核禁条約歓迎決議

賛成123カ国
日本はまた反対

国連第1委員会は10月27日、核兵器禁止条約の発効を歓迎し、署名・批准を呼び掛ける決議案を賛成123、反対42、棄権16の圧倒的多数で採択しました。決議案はオーストリアやブラジルなど44カ国が共同で提案、賛成国は昨年からの5カ国増

投書

LINE問題と対応が
違う米IT社採用

先週、本紙に掲載された「政府クラウドに米IT2社採用」を読みました。一方、今年の3月に「LINE」が中国企業に業務委託してい

た問題では、総務省や個人情報保護委員会からの行政指導があり、最近「LINE」は改善に向けた報告書を提出しました。

この対応の違いは、おかしい。日本政府の情報や国民の個人情報、国益や国家の主権にかかわります。

「LINE」と同様に、安易に米企業に委ねるべきではないと思います。

(Y)



ニーニャ現象が発生した年の日本の冬は気温が平年より低くなるのが特徴だ」

× ×

「東京の紅葉が始まった」「山の方は綺麗になってきた」「東北はもう終わりに近い」

横田基地にオスプレイはいらない 11・21 東京大集会

11月21日(日) 12:30 ~
福生市・多摩川中央公園
JR 青梅線「牛浜駅」より徒歩15分
プログラム ・国会報告
・野外シンポジウム
・アピール行進

